



Daiwa House[®]
Group
報道関係各位

2025年1月10日

大和ハウスベンチャーズ株式会社
東京都千代田区飯田橋3丁目13-1
代表取締役 鈴木 哲雄

施設データの一元管理や高精度なAI解析を実現する 独自プラットフォーム「Wisbrain」を提供する「Ultimatrust」に出資

大和ハウスグループの大和ハウスベンチャーズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：鈴木哲雄、以下「大和ハウスベンチャーズ」）は、2024年12月27日、大和ハウスグループ共創共生1号投資事業有限責任組合^{※1}（以下「シナジーファンド」）を通じて、Ultimatrust株式会社（本社：東京都千代田区、代表：小澤 巖、以下「Ultimatrust（アルティマトラスト）」）へ出資しました。

※1.大和ハウスベンチャーズが運営するコーポレートベンチャーキャピタルファンド



Daiwa House Group
SYNERGY FUND



Ultimatrustは、「未来を予測することで業務を効率化させる」ことをミッションに掲げるインフラテック企業です。国際空港、工場や物流、店舗など多岐にわたる分野において、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進することを目指しています。その中で、同社はハードウェアからソフトウェアまでを自社で一貫して開発する能力を強みに、多拠点データ一元管理・AI解析プラットフォームなどを利用して企業のニーズに合わせた最適なソリューションを短期間で提供しています。

同社独自開発の多拠点データ一元管理・AI解析プラットフォーム「Wisbrain（ウィズブレイン）」は、多様なデータを効率的に管理・解析できます。自社開発したプラットフォームにより、設備やセンサーなどを提供する会社によって異なる様々な規格の情報を一元管理ができます。また、独自開発のデータの圧縮機能によって、映像や画像などの大容量の情報を効率的に管理・解析します。各設備機器から収集したデータは蓄積され、リアルタイム分析により施設の稼働状況を可視化するとともに、AIを活用した予測分析によって運用効率の向上やトラブルの未然防止につなげています。

今後、大和ハウスグループはUltimatrustとともに、多拠点データ一元管理・AI解析プラットフォームを活用することで、自社施設におけるサプライチェーンの最適化やお客さまに新たな建物空間の提供を目指します。



【同社技術の導入先：国際空港】



【Wisbrainハード/ソフトウェア】



【Wisbrain の概念図】

■シナジーファンド（正式名：大和ハウスグループ共創共生1号投資事業有限責任組合）の概要

「シナジーファンド」は、大和ハウス工業株式会社の創業 100 周年となる 2055 年の“将来の夢”（パーパス）の実現に向けて、大和ハウスグループの既存事業強化・拡大につながるスタートアップへの出資や協業などを目的としています。

所在地	東京都千代田区飯田橋 3 丁目 13-1
ファンド総額	50 億円（キャピタルコール方式）
運用会社	大和ハウスベンチャーズ株式会社（自社運営）
出資関係	大和ハウスグループ投資事業有限責任組合（99%） 大和ハウスベンチャーズ株式会社（1%）
ホームページ	https://www.dhgfuturefund.co.jp/synergy-fund/

■会社概要

1. 大和ハウスベンチャーズ株式会社

会社名	大和ハウスベンチャーズ株式会社
本社所在地	東京都千代田区飯田橋 3 丁目 13-1
代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木 哲雄
設立	2023 年 11 月
主な事業内容	CVC ファンドの運営、スタートアップ支援及び協業促進 上記活動と連携する事業開発の推進
ホームページ	https://www.daiwahouseventures.co.jp/

2. Ultimatrust 株式会社

会社名	Ultimatrust 株式会社
本社所在地	東京都千代田区神田駿河台 1-7-10 YK 駿河台ビル 8F
代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 小澤 巖
設立	2015 年 2 月
資本金	785,999,964 円（資本準備金含む）
主な事業内容	多拠点データ一元管理・AI 解析プラットフォーム及びソリューション の開発・提供・構築・保守
ホームページ	https://ultimatrust.co.jp/

以上

お問い合わせ先
大和ハウスベンチャーズ株式会社 03（5214）2020